

# 田中 明彦 教授 略歴・著作目録

平成 29 年 3 月

## 田中 明彦 教授 略歴

### 【経歴】

1977 年 3 月	東京大学教養学部教養学科国際関係論分科卒業
1981 年 9 月	マサチューセッツ工科大学政治学部大学院卒業 (Ph.D. 取得)
1981 年 8 月～1983 年 3 月	(財) 平和・安全保障研究所研究員
1982 年 4 月～1986 年 3 月	上智大学法学部非常勤講師
1983 年 4 月～1984 年 4 月	東京大学教養学部助手
1984 年 4 月～1990 年 3 月	東京大学教養学部助教授
1986 年 4 月～1987 年 1 月	ルール大学 (ボーフム) 客員教授
1990 年 4 月～1998 年 3 月	東京大学東洋文化研究所助教授
1994 年 9 月～1995 年 7 月	オクスフォード大学セント・アントニーズ・カ レッジ客員研究員
1998 年 4 月～2000 年 3 月	東京大学東洋文化研究所教授
2000 年 4 月～2002 年 3 月	東京大学大学院情報学環教授 東京大学東洋文化研究所教授 (併任)
2002 年 4 月～2006 年 3 月	東京大学東洋文化研究所長, 同教授
2006 年 4 月～2012 年 3 月	東京大学大学院情報学環教授 東京大学東洋文化研究所教授 (兼任)
2008 年 7 月～2010 年 3 月	東京大学国際連携本部長

2009 年 4 月～ 2011 年 3 月	東京大学理事・副学長
2011 年 4 月～ 2012 年 3 月	東京大学副学長
2012 年 4 月～ 2015 年 9 月	独立行政法人国際協力機構理事長
2015 年 10 月～ 2017 年 3 月	東京大学東洋文化研究所教授

### 【主な学外活動】

1998 年～ 1999 年	ASEM Vision Group 日本代表委員
1999 年～ 2001 年	East Asia Vision Group 日本代表委員
2004 年 4 月～ 2004 年 10 月	安全保障と防衛に関する懇談会委員
2007 年 5 月～ 2008 年 6 月	安全保障の法的基盤の再構築に関する懇談会委員
2007 年 12 月～ 2008 年 7 月	防衛省改革会議委員
2008 年 11 月～ 2010 年 10 月	日本国際政治学会理事長
2009 年 1 月～ 2009 年 8 月	安全保障と防衛力に関する懇談会委員
2011 年 10 月～ 2012 年 9 月	East Asia Vision Group II 日本代表委員
2012 年 7 月～	日本学術会議連携会員
2013 年 2 月～ 2014 年 5 月	安全保障の法的基盤の再構築に関する懇談会委員
2016 年 7 月～	第 7 次出入国管理政策懇談会委員

### 【受賞歴】

1996 年	サントリー学芸賞受賞 『新しい「中世」』 日本経済新聞社
2001 年	読売・吉野作造賞受賞 『ワード・ポリティクス』 筑摩書房
2012 年	紫綬褒章受章

## 田中 明彦 教授 主要業績

### 【著書】

- 1989 『世界システム』 東京大学出版会 .
- 1990 『世界系統：国際政治』 楊晶 訳 猪口孝 編 現代政治学叢書 第 19 卷 経済日報出版社 . (中国語)
- 1991 『日中関係 1945-1990』 東京大学出版会 .
- 1996 『新しい「中世」』 日本経済新聞社 .
- 1997 『安全保障——戦後 50 年の模索』 読売新聞社 .
- 2000 『ワード・ポリティクス——グローバリゼーションの中の日本外交』 筑摩書房 .
- 2002 *The New Middle Ages: The World System in the 21st Century*. Translated by Jean Connell Hoff. Vol. 12 of *The LTCB International Library selection*. Tokyo: International House of Japan.
- 2003 『新しい中世：相互依存深まる世界システム』 日経ビジネス人文庫 第 173 巻 日本経済新聞社 .
- 2003 『複雑性の世界：「テロの世紀」と日本』 勁草書房 .
- 2007 『アジアのなかの日本』 NTT 出版 .
- 2009 『ポスト・クライシスの世界』 日本経済新聞出版社 .

【編著】

- 1992 田中明彦・山本吉宣『戦争と国際システム』東京大学出版会．
- 1995 Braithwaite, Rodric, Robert D. Blackwill and Akihiko Tanaka. *Engaging Russia*. New York: The Trilateral Commission.
- 2002 Tanaka, Akihiko, Ezra F. Vogel and Yuan Ming, eds. *The golden age of the U.S.-China-Japan triangle, 1972-1989*. Vol. 216 of *The Harvard East Asian monographs*. Cambridge, Mass.: Harvard University Asia Center Harvard University Press.
- 2004 田中明彦 中西寛 編『新・国際政治経済の基礎知識』有斐閣．
- 2005 猪口孝 田中明彦 恒川恵市 山内昌之・薬師寺泰蔵編『国際政治事典』弘文堂
- 2005 Inoguchi, Takashi, Miguel Basanez, Akihiko Tanaka and Timur Dadabaev. *Values and Life Styles in Urban Asia: Acabados Editoriales Incorporados*.
- 2005 猪口孝 ミゲル・バサネズ 田中明彦 ティムール・ダダバエフ『アジア・バロメーター 都市部の価値観と生活スタイル』明石書店．
- 2006 Inoguchi, Takashi, Akihiko Tanaka, Shigeto Sonoda and Timur Dadabaev. *Human Beliefs and Values in Striding Asia*. Tokyo: Akashi Shoten.
- 2007 猪口孝 田中明彦 園田茂人 ティムール・ダダバエフ『アジア・バロメーター 躍動するアジアの価値観』明石書店．
- 2007 Ralph A. Cossa and Akihiko Tanaka, eds. *An East Asian Community and the United States*. Washington, D.C. : Center for Strategic and International Studies.

【翻訳】

- 2002 ジョセフ・S・ナイ 『国際紛争：理論と歴史』 田中明彦 村田晃嗣訳有斐閣 .(2003 年原書第 4 版, 2005 年原書第 5 版, 2007 年原書第 6 版, 2009 年原書第 7 版, 2011 年原書第 8 版, 2013 年原書第 9 版)

【学位論文】

- 1981 Tanaka, Akihiko. "Chinese International Conflict Behavior, 1949-1978." PhD dissertation (Massachusetts Institute of Technology)

【主要論文】

- 1982 田中明彦「中国の国際紛争行動のマクロ・モデル 1950-1978」『アジア研究』第 29 巻 第 1 号 アジア政経学会 .
- 1983 Tanaka, Akihiko. "Internal-External Linkage in Chinese International Conflict Behavior: A Macro Model." *Journal of North East Asian Studies* 2, 39-57.
- 1983 「『教科書問題』をめぐる中国の政策決定」岡部達味 編 国際研究叢書 第 31 巻『中国外交——政策決定の構造』日本国際問題研究所 .
- 1983 「政策決定のシミュレーション——中国」『国際政治』第 74 号 日本国際政治学会 (1983.), 134-135.
- 1983 「日本は挑戦者になるな——国際秩序のダイナミック試論」『諸君！』文芸春秋 .
- 1984 "China, China-Watching, and CHINA\_WATCHER." *Foreign Policy*

*Decision-Making: Perception, Congnition, and Artificial Intelligence (Praeger).*

Edited by Donald A. Sylvan and Steve Chan, 32-47.

- 1984 「アメリカの対中政策」『海外事情』第 32 巻 第 2 号 拓殖大学海外事情研究所, 32-47.
- 1984 「国際秩序とその安定——試論」『社会科学紀要』第 33 号 東京大学出版会, 113-148.
- 1984 「対日関係」中国総覧編集委員会 編『中国総覧 1984 年版』霞山会.
- 1985 「米中ソの間で」渡辺昭夫 編『戦後日本の対外政策』有斐閣, 220-253.
- 1986 「コンドラチェフの波と覇権サイクル——理論的サーベイ」『国際政治』第 82 号 日本国際政治学会, 94-115.
- 1986 「対日関係」中国総覧編集委員会 編『中国総覧 1986 年版』霞山会.
- 1987 "Trilateral Relations: Japan and Europe in the Western Alliance System." *The Japan Center for International Exchange, 1988 The Japan Center for International Exchange, 1988*. Edited by Hanns W. Maull. Tokyo, 1987.: 16-31.
- 1987 「プレスティッジ・ゲームからウェルス・ゲームへ——さらに次のゲームは? ——」『月刊 NIRA』総合研究開発機構.
- 1987 「包括貿易法案と日米関係——止め難い『301条レジーム』」『正論』.
- 1988 "ASEAN Factor in Japan's China Policy? A Case Study: Japan's Government Loans to China, 1979." *Working Papers*, Tokyo: Department of Social and International Relations, University of Tokyo, no. 6.
- 1988 "Evolution of Chinese Foreign Policy in the 1980s." *Asia and the Major Powers: Domestic Politics and Foreign Policy*, Berkeley: Institute of East Asian Studies, University of California, no. 3, 138-160.
- 1988 "From Prestige to Wealth to Knowledge." *The Changing International Context*. Edited by Takashi Inoguchi and Daniel Okimoto. Vol. 2, *The Political Economy of Japan*. Stanford, Calif.: Stanford University Press, 64-82.

- 1988 「1980年代における中国外交政策の展開」『レヴァイアサン』第3号 木鐸社, 69-85.
- 1988 「現代日本の国際経済的力量と韓国」『日本研究論叢』第2号 慶星大学校日本問題研究所.
- 1988 「対日関係」中国総覧編集委員会 編『中国総覧 1988年版』霞山会, 1988.
- 1988 「日米経済の政治過程」『国際問題』第336号 日本国際問題研究所, 40-51.
- 1988 「日本の対中政策決定——組織と過程」『東亜』第256号霞山会, 9-21.
- 1988 「日本の中国政策に対するアセアンの影響力——ケーススタディ: 1979年の日本政府の対中国借款」日本国際交流センター 編『国際環境の変動と日本・アセアン関係』総合研究開発機構.
- 1989 「『静かな外交』が必要なとき」『中央公論』第104巻第8号 中央公論新社.
- 1989 「世界システム論」有賀貞 編 講座国際政治 第1巻『国際政治の理論』東京大学出版会, 237-265.
- 1989 「東アジアにおける最近の国際政治動向」『フィナンシャル・レビュー』第9号 大蔵省印刷局.
- 1989 「日本外交と国内政治の連関——外圧の政治学」『国際問題』第348号 日本国際問題研究所, 23-36.
- 1990 "American Foreign Policy and Problem of Regional Cooperation in Asia and the Pacific." *The Korean Journal of International Studies*, Seoul: Korean Institute of International Studies 21, no.1, 81-105.
- 1990 "International Security and Japan's Contribution in the 1990s." *Japan Review of International Affairs*, Tokyo: Japan Institute of International Affairs 4, no. 2, 187-208.



- 1990 「バードン・シェアリング」松下満雄 黒田真 編『日本とアメリカ 21 世紀へのシナリオ——日本経済憲章をめざして』PHP 研究所.
- 1990 「ブッシュ政権の対外政策」『海外事情』第 38 巻 第 9 号 拓殖大学海外事情研究所, 83-94.
- 1990 「世界の中のアジア・太平洋地域と日本」『アジア研究』第 36 巻 第 2 号 アジア政経学会.
- 1990 「責任国家日本の役割」『Phi』第 4 号.
- 1990 「対日関係」中国総覧編集委員会 編『中国総覧 1990 年版』霞山会.
- 1990 「天安門事件以後の中国をめぐる国際環境」『国際問題』第 358 号 日本国際問題研究所, 30-45.
- 1990 「日中政治関係」岡部達味 編 岩波講座現代中国 第 6 巻『中国をめぐる国際環境』岩波書店, 39-75.
- 1990 「友敵関係の推移理論と米中ソ三角関係」『国際政治』第 95 号 日本国際政治学会, 16-29.
- 1991 「見えてきた世界秩序」『THISIS 読売』読売新聞社.
- 1991 「国際システムの中の平和戦略」船橋洋一 編『日本戦略宣言：シベリアン大国をめざして』講談社.
- 1991 「世界秩序はなぜ霧の中なのか」『中央公論』中央公論新社.
- 1992 "Socialism in East Asia: Vietnam, Mongolia, and North Korea." *Dismantling Communism: Common Causes and Regional Variations*. Edited by Gilbert Rozman. Washington, D.C.: The Woodrow Wilson Center Press, 225-242.
- 1992 「対日政策」中国総覧編集委員会 編『中国総覧 1992 年版』霞山会.
- 1992 「天安門事件以後アメリカの対中政策」『東洋文化研究所紀要』第 116 号 『アジアの文化と社会』汲古書院, 107-147.
- 1993 "Is There a Realistic Foundation for Liberal New World Order?" *Prospects*

- for Global Order*. Edited by Seizaburo Sato and Trevor Taylor. London: Royal Institute of International Affairs.
- 1993 「マクロ歴史の分析単位は何か?——ユニット・関係・システム」山影進 編『近代国際体系の拡大と広域交易網をめぐる国際関係』.
- 1993 「国連平和活動の課題」『徳山大学総研レビュー』第4号 徳山大学総合研究所.
- 1994 "Japan's Security Policy in the 1900s." *Japan's International Agenda*. Edited by Yoichi Funabashi. New York: New York University Press.
- 1994 "Rhetorics and Limitations of Japan's New Internationalism." *Bulletin of the Japanese Studies Association of Australia*: Japanese Studies Association of Australia 14, no. 1.
- 1994 "Two Faces of East Asian Security and Japan's Policy." *Korean Peninsula Trends and U.S. — Japan-South Korea Relations*. Edited by Geritt Gong. Washington D.C.: The Center for Strategic and International Studies.
- 1994 「『覇権・混乱・相互依存』の三つのシナリオ」『季刊アステーション』第33巻 ティービーエス・ブリタニカ.
- 1994 「国際社会の現状と理論的展開」世界秩序研究会 編『ポスト冷戦の世界秩序』.
- 1994 「対日政策」中国総覧編集委員会 編『中国総覧 1994年版』霞山会.
- 1994 「第二次世界大戦後のアジアと戦争」平野健一郎 編 講座現代アジア 第4巻『地域システムと国際関係』東京大学出版会.
- 1994 「東アジアの安全保障と日本の政策」山影進 編『新国際秩序の構想: 浦野起央博士還暦記念論文集』南窓社.
- 1994 「東アジアの国際政治と対中政策」『東亜』第319号 霞山会.
- 1995 "The Asia-Pacific Region and Russia." *Engaging Russia*. Edited by D. Blackwill, Rodric Braithwaite and Akihiko Tanaka. New York, Paris, and

Tokyo: The Trilateral Commission.

- 1995 "The Domestic Context: Japanese Politics and U.N. Peacekeeping." *UN Peacekeeping: Japanese and American Perspectives*. Edited by Selig S. Harrison and Masashi Nishihara. Washington D.C.: Carnegie Endowment for International Peace.
- 1995 "UN Peace Operations and Japan-US Relations." *United State — Japan Relations and International Institutions: After the Cold War*. Edited by Peter Gourevitchi and Takashi Inoguchi. San Diego: The Graduate School of International Relations and Pacific Studies, University of California.
- 1995 「アメリカのアジア政策」世界秩序研究会 編 調査報告書『アジアの経済発展と新秩序』世界経済情報サービス .
- 1995 「マクロ歴史理論の可能性」衛藤瀋吉先生古希記念論文集編集委員会 編 20 世紀アジアの国際関係：衛藤瀋吉先生古希記念論文集 第 4 巻『国際システムの理論と実態』原書房, 1-18.
- 1995 「国連平和活動と日本」西原正 セリグ・ハリソン 編『国連 PKO と日米安保』亜紀書房, 137-156.
- 1996 "A Model for Japanese Security in the twenty-first Century." *Japan Review of International Affairs*, Tokyo: Japan Institute of International Affairs 10, no. 4, 276-290.
- 1996 「1970 年代の安全保障政策の転換」『外交フォーラム』第 9 巻 第 7 号 都市出版, 80-95.
- 1996 「古典外交を礎に現代を見る眼——追悼・高坂正亮氏」『アステイオン』第 42 号 ティービーエス・ブリタニカ .
- 1996 「対日関係」中国総覧編集委員会 編『中国総覧 1996 年版』霞山会 .
- 1997 「21 世紀に向けての安全保障」『国際問題』第 436 号 日本国際問題研究所, 2-15.

- 1997 「97 年、米中は和解する」『中央公論』第 112 巻 第 3 号 中央公論新社 .
- 1997 「日本と国連平和維持活動」猪口孝 編『冷戦後の日米関係』NTT 出版, 99-127.
- 1998 「グローバリゼーションと開発」川田順造 編 岩波講座開発と文化 第 6 巻『開発と政治』岩波書店, 225-246.
- 1998 「新政権は江沢民をどう迎えるのか」『中央公論』第 113 巻 第 10 号 中央公論新社 .
- 1998 「対日政策」中国総覧編集委員会 編『中国総覧 1998 年版』霞山会 .
- 1999 "Dynamic Stability: Cooperative strategies for Adverting Crisis in East Asia." *Harvard International Review*, Cambridge, Mass.: Harvard International Relations Council 21, no. 3, 72-75.
- 1999 "Issues for Japan's East Asian Diplomacy." *Japan Review of International Affairs*, Tokyo: Japan Institute of International Affairs 13, no. 1, 3-16.
- 1999 "Obuchi Diplomacy: How to Follow a Successful Start." *Japan Echo*, Tokyo: Japan Echo 26, no. 2.
- 1999 "Regional Arrangements, the United Nations, and Security." *International Security Management and the United Nations*. Edited by Muthiah Alagappa and Takashi Inoguchi. Tokyo: United Nations University Press, 323-346.
- 1999 「21 世紀の国際社会を見通す——『新しい中世』という見方」アエラムック『新国際関係学がわかる』朝日新聞社 .
- 1999 「「小渕外交」さらなる発展の条件」『Thisis 読売』第 9 巻 第 12 号 読売新聞社 .
- 1999 「国家主権と国際正義」『アステーション』第 52 巻 ティービーエス・ブリタニカ, 159-170.
- 2000 "Domestic Politics and Foreign Policy." *Japanese Foreign Policy Today: A Reader*. Edited by Takashi Inoguchi and Jain Purnendra. New York:

Palgrave, 3-17.

- 2000 "The International Context of U.S. — Japan Relations in the 1990s." *New Perspectives on U.S. — Japan Relations*. Edited by Gerald L. Curtis. Tokyo: Japan Center for International Exchange, 265-293.
- 2000 「新しい東アジアの形成——日本外交がめざすもの」『中央公論』第 115 巻 第 7 号 中央公論新社, 66-83.
- 2000 「戦後日本外交におけるアジア——総理演説の分析を通して」『社会科学研究』第 51 巻 5・6 合併号 東京大学社会科学研究所, 33-41.
- 2000 「対日政策」中国総覧編集委員会 編『中国総覧 2000 年版』霞山会, 134-144.
- 2000 田中明彦「序章 国際政治理論の再構築」『国際政治』第 124 号 日本国際政治学会), 1-10.
- 2001 「グローバル・ガヴァナンス——規範・制度・主体」『社会科学研究』第 52 巻 第 6 号 東京大学社会科学研究所, 87-93.
- 2001 「日中政治関係」岡部達味 編『中国をめぐる国際環境』岩波書店, 41-78.
- 2001 「冷戦後東アジアの国際政治」田中恭子 編 現代中国の構造変動 8 第 8 巻『国際関係——アジア太平洋の地域秩序』東京大学出版会, 39-72.
- 2002 「テロリズムとの戦い——『戦後構想』をいかに構築すべきか」『アステイオン』第 57 号 ティービーエス・ブリタニカ, 35-48.
- 2002 「現在の世界システムと安全保障」『国際問題』第 511 号 日本国際問題研究所 (2002.), 2-17.
- 2002 「今は北朝鮮を試す時期だ」『論座』第 90 号 朝日新聞社.
- 2002 「複雑化する現代外交——日本外交は大丈夫か」『外交フォーラム』第 15 巻 第 1 号 都市出版, 18-27.
- 2002 「米国, イラク攻撃 3 つのシナリオ」『中央公論』第 117 巻 第 10 号 中央

公論新社.

- 2003 「「東アジア」という新地域形成の試み——ASEAN+3 の展開」 東京大学  
東洋文化研究所 編『アジア学の将来像』東京大学出版会, 269-306.
- 2003 「世界は決して「ジャングル」にはならない」『中央公論』第 118 巻 第 6  
号 中央公論新社, 72-80.
- 2004 「国際政治を観察する方法」『松下政経塾・国際政治講座』PHP 研究所,  
49-71.
- 2006 "Global and Regional Geo-strategic Implications of China's Emergence."  
*Asian Economic Policy Review*, Carlton, Victoria: Blackwell Pub. Asia 1, no. 1,  
180-196.
- 2006 「対日関係」中国総覧編集委員会 編『中国総覧 2005～2006 年版』ぎょ  
うせい, 147-158.
- 2007 "The development of the ASEAN+3 framework." *Advancing East Asian  
Regionalism*. Edited by Melissa G. Curley and Nicholas Thomas. New York:  
Routledge, 52-73.
- 2007 「第 10 章 新自由主義の時代 1980 年代」『日米関係史』有斐閣, 261-  
287.
- 2007 「日本外交の勝利と課題 世論調査「アジア・バロメーター」から明ら  
かになったアジア各国の視線」『論座』3 月号 朝日新聞, 98-103.
- 2007 「北朝鮮問題と日本外交」『潮』4 月号, 60-65.
- 2008 "The Yasukuni Issue and Japan's International Relations." *East Asia's  
Haunted Present*. Edited by Tsuyoshi Hasegawa and Kazuhiko Togo: Praeger  
Security International, 119-141.
- 2008 "Trilateral Strategic Dialogue: a Japanese Perspective." *The National  
Bureau of Asian Research*, 33-39.
- 2008 「Japanese Domestic Politics and East Asian Policy」『亜太研究論壇』中央

- 研究院 人文社会学科研究中心 亜太区域研究専門センター, 79-86.(英語)
- 2008 「対日関係」中国総覧編集委員会 編『中国総覧 2007～2008 年版』ぎょうせい, 149-160.
- 2008 「東亜区域合作的政治過程と日本の東亜政策」楊棟梁 編『東亜一体化的進展及其区域合作的路径』天津中央人民出版社, 83-93.(中国語)
- 2009 "Trend in Japan and Their Impact on Japan's Foreign Policy Toward Southeast Asia." *Japanese Relations with ASEAN since the Fukuda Doctrine*. Edited by Lee Poh Ping and Md Nasrudin Md Akhir: University of Malaya, 155-161.
- 2009 「序章 日本の国際政治学 ——「棲み分け」を超えて」日本国際政治学会編『日本の国際政治学 第 1 巻 学としての国際政治』有斐閣.
- 2010 「日本外交におけるアジア太平洋」渡邊昭夫 編『アジア太平洋と新しい地域主義の展開』千倉書房.
- 2011 「そして世界は元に戻った——9.11 後の国際政治構造と日本外交」『外交』Vol.09 外務省, 34-43.
- 2011 「パワートランジションと国際政治の変容 中国台頭の影響」『国際問題』日本国際問題研究所, 30-39.
- 2012 「JICA の使命と役割、広がる支援の可能性——田中明彦・新理事長に聞く」『読売クオーターリー』中央公論新社, 42-49.
- 2012 「21 世紀の世界システムと日本の ODA」『国際問題』第 616 号 (2012 年 11 月) 日本国際問題研究所, 1-5.
- 2013 「「仕切り直し」で東アジア安定を」『読売クオーターリー』冬号, 50-55.
- 2013 「アフリカ——日本外交にとっての課題」『外交』Vol.19, 10-16.
- 2013 「安全保障——人間・国家・国際社会」大芝亮 編『日本の外交 第 5 巻 対外政策課題編』岩波書店, 47-70.
- 2013 「世界の中の日本 日本の目指す国際協力」『J2TOP』2013 年 2 月号,

27-29.

- 2013 「世界の中の日本 ——日本の目指す国際協力——」『立教ビジネスレビュー』Vol.6 有斐閣, 2-15.
- 2013 「東西南北 アフリカの成長と日本」『青淵』第 771 号 公益財団法人 渋沢栄一記念財団, 20-22.
- 2014 「「民間外交」の役割とは何か」工藤泰志編『言論外交 誰が東アジアの危機を解決するのか』日中出版, 115-118.
- 2015 「基調講演 世界平和と国際協力」『「平和の創造とは——平和研究の過去・現在・未来——」講義録』広島市立大学広島平和研究所, 1-13.
- 2015 「世界システムと日本 第 1 回「インド・パシフィックの時代」」『書斎の窓』第 639 号 有斐閣, 2-3.
- 2015 「世界システムと日本 第 2 回「脆弱国支援の必要性」」『書斎の窓』第 640 号 有斐閣, 2-3.
- 2015 「世界システムと日本 第 3 回「国家の役割と重要性」」『書斎の窓』第 641 号 有斐閣, 2-3.
- 2015 「世界システムと日本 第 4 回「新興国の不安定化という課題」」『書斎の窓』第 642 号 有斐閣, 2-3.
- 2015 「世界システムの変化と民主主義」『学術の動向』第 20 巻「グローバル化時代における民主的統治とは」日本学術協力財団, 66-72.
- 2015 「二一世紀の世界システムと国際協力」『學士會会報』第 912 号, 29-38.
- 2016 「「パリ協定」と日本の課題」『アジ研 ワールド・トレンド』日本貿易振興機構アジア経済研究所研究支援部, 1.
- 2016 「サミットと日本」『国際問題』日本国際問題研究所, 1-4.
- 2016 「世界システムと日本 第 5 回「日本のアジア政策」」『書斎の窓』第 643 号 有斐閣, 2-3.
- 2016 「世界システムと日本 第 6 回（最終回）「グローバルな脅威への対応」」



東洋文化研究所紀要 第 171 冊

『書斎の窓』第 644 号 有斐閣, 2-3.

2016 田中明彦「国際政治の「圏域」分化とサミット外交」『外交』第 38 号  
都市出版, 84-88.